
ジャポニスム 2018 : 響きあう魂 「日本映画の 100 年」—日本映画全 119 作品をパリで上映！

2018年7月よりパリを中心にフランスで開催中の日本文化・芸術の祭典「ジャポニスム 2018 : 響きあう魂」。その 70 を超える公式企画のうち目玉事業の一つ、「日本映画の 100 年」（主催：国際交流基金、シネマテーク・フランセーズ、国立映画アーカイブ 他）の上映ラインナップが決定しました！

「日本映画の 100 年」は、1920 年代から今日まで 100 年に及ぼす日本映画の歴史を、日仏の専門家が共に選んだ 119 本の映画で辿る、非常に意欲的な試みです。諸外国の中でも日本映画が殊に親しまれているフランスですらまだあまり知られていない作品や監督にも焦点を当てたラインナップを、パリが世界に誇る映画の殿堂、シネマテーク・フランセーズと、日仏文化交流の拠点、国際交流基金パリ日本文化会館において、半年に亘って 3 部構成で紹介します。

今回上映が決まった 119 本の映画は別紙のとおり。日仏の企画選定委員たちが 1 年半に亘って激論と逡巡を重ね、悩みながら選んだ珠玉のラインナップです。この規模での日本映画特集上映は、世界でも滅多に見ることのない、稀な機会となります。プログラムの一部は、リヨン、トゥールーズ、ニース、ヴズールといったフランス地方都市の映画専門機関やフェスティバルでも上映されます。また、本事業にあわせ、11 月に、上映作品 119 本を紹介した大型本がフランスの出版社より刊行されます。

パリが、フランスが、今、100 年に亘って世に送り出されてきた日本映画に何を感じ、何を観るのか。ぜひご取材ください。

「日本映画の 100 年」

主催：国際交流基金、シネマテーク・フランセーズ、国立映画アーカイブ 他

特別協賛：木下グループ、Renault-Nissan-Mitsubishi

第 1 部：「日本映画の発芽」

1920 年代～1940 年代の作品を特集。小津安二郎監督や溝口健二監督のサイレント期の作品や、トーキー黎明期の傑作等を含む 27 本上映します。

「日本映画の 100 年」オープニングを飾るのは、活動弁士の坂本頼光さんと楽士たちによる熱演が期待される『雄呂血』（1927 年、二川文太郎監督）です。

会期：2018 年 9 月 26 日（水）～10 月 22 日（火）

会場：シネマテーク・フランセーズ

第 2 部：「日本映画再発見」

その 1「4K 修復で見直すクラシック映画傑作選」 / その 2「知られざる傑作映画特集」

第二次世界大戦後、日本映画がどんどん世界に知られていった時代から、2000 年代までの作品を特集。日本映画史に燦然と輝く誰もが知る傑作 23 本を最新デジタル修復版で「再発見」し、また、フランスではあまり知られていない名監督の作品と名監督の知られざる傑作とあわせて 32 本で、この時代の日本映画を「再発見」する試みです。往年の名優のトークや映画修復についてのシンポジウムも開催します。

会期：その 1 2018 年 11 月 21 日（水）～12 月 21 日（火） / その 2 2019 年 1 月～2 月

会場：その 1 パリ日本文化会館 / その 2 シネマテーク・フランセーズ

報道関係者からのお問い合わせ先：

（独）国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局 株式会社サニーサイドアップ内

担当：浅野憲央（070-3190-3708）、川合遼星、松瀬恵子

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3050 E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp

第3部：「現代監督特集」

現在の日本映画界を牽引し、世界を舞台に活躍する監督達の作品 37 本を上映します。上映作品に関わる 15 人の監督と 4 人の俳優の登壇も計画しています。

会期：2019年2月～3月

会場：パリ日本文化会館、シネマテーク・フランセーズ

企画策定委員

- 安藤紘平（早稲田大学名誉教授・東京国際映画祭プログラミングアドバイザー）
- ジャン・フランソワ・ロジェ（シネマテーク・フランセーズ プログラミングディレクター）
- ファブリス・アルデュイニ（パリ日本文化会館 映画部門プログラミングディレクター）



「ジャポニスム 2018：響きあう魂」 公式ウェブサイト：<https://japonismes.org/>

ジャポニスム 2018

第1部：日本映画の発芽 27本		
(公開年)	(題名)	(監督)
1925	雄呂血	二川文太郎
1926	狂った一頁	衣笠貞之助
1927	忠次旅日記	伊藤大輔
1928	雷電	牧野省三
1929	斬人斬馬剣	伊藤大輔
1931	マダムと女房	五所平之助
	番場の忠太郎 険の母	稲垣浩
1933	瀧の白糸	溝口健二
	出来ごころ	小津安二郎
	警察官	内田吐夢
1935	戦国奇譚 気まぐれ冠者	伊丹万作
	春琴抄 お琴と佐助	島津保次郎
	妻よ薔薇のやうに	成瀬巳喜男
	大菩薩峠 第一篇 甲源一刀流の巻	稲垣浩
1936	有りがたうさん	清水宏
	赤西蠣太	伊丹万作
1937	人情紙風船	山中貞雄
1938	五人の斥候兵	田坂具隆
	チョコレートと兵隊	佐藤武
	忠臣蔵 前篇 天の巻 忠臣蔵 後篇 地の巻	マキノ正博
1939	暖流	吉村公三郎
	鴛鴦歌合戦	マキノ正博
1940	支那の夜	伏水修
1942	ハワイメレー沖海戦	山本嘉次郎
1943	翼の凱歌	山本薩夫
1944	陸軍	木下恵介
1946	煉瓦女工	千葉泰樹



『雄呂血』 ©マツタ映画社



『赤西蠣太』



『瀧の白糸』 ©マツタ映画社

報道関係者からのお問い合わせ先：

(独) 国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局 株式会社サニーサイドアップ内

担当：浅野憲央 (070-3190-3708)、川合遼星、松瀬恵子

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3050 E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp

第2部：日本映画再発見 55本		
その1 4K修復で見直すクラシック傑作選 23本		
(公開年)	(題名)	(監督)
1950	羅生門	黒澤明
51	カルメン故郷に帰る	木下恵介
52	お茶漬の味	小津安二郎
	西鶴一代女	溝口健二
53	雨月物語	溝口健二
	地獄門	衣笠貞之助
	東京物語	小津安二郎
54	山椒大夫	溝口健二
	七人の侍	黒澤明
	ゴジラ	本多猪四郎
	近松物語	溝口健二
55	浮雲	成瀬巳喜男
56	早春	小津安二郎
57	東京暮色	小津安二郎
	幕末太陽傳	川島雄三
58	楯山節考	木下恵介
	炎上	市川崑
59	浮草	小津安二郎
60	青春残響物語	大島渚
	おとと	市川崑
62	秋刀魚の味	小津安二郎
	しとやかな獣	川島雄三
83	楯山節考	今村昌平



『東京物語』 ©1953/2017 松竹株式会社

第2部：日本映画再発見 55本		
その2 知られざる傑作映画特集 32本		
(公開年)	(題名)	(監督)
1948	蜂の巣の子供たち	清水宏
49	お嬢さん乾杯	木下恵介
55	女中ツ子	田坂具隆
56	壁あつき部屋	小林正樹
59	キクとイサム	今井正
62	臉の母	加藤泰
	その場所に女ありて	鈴木英夫
63	女の一生	増村保造
	マタンゴ	本多猪四郎
66	次郎長三国志	マキノ雅弘
	処女が見た	三隅研次
71	八月の濡れた砂	藤田敏八
72	軍旗はためく下に	深作欣二
73	津軽おんから節	斎藤耕一
74	田園に死す	寺山修司
75	祭りの準備	黒木和雄
77	はなれ瞽女おりん	篠田正浩
79	天使のはらわた 赤い教室	曾根中正
81	の・ようなもの	森田芳光
	遠雷	根岸吉太郎
85	タンポポ	伊丹十三
86	海と毒薬	熊井啓
87	1000年刻みの日時計 - 牧野稔物語	小川紳介
89	ざ・鬼太鼓座	加藤泰
91	大誘拐 RAINBOW KIDS	岡本喜八
92	地獄の警備員	黒沢清
94	棒の哀しみ	神代辰巳
95	東京兄妹	市川準
96	Shall we ダンス?	周防正行
	眠る男	小栗康平
99	月光の囁き	塩田明彦
2001	ピストルオペラ	鈴木清順

報道関係者からのお問い合わせ先：

(独) 国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局 株式会社サニーサイドアップ内

担当：浅野憲央 (070-3190-3708)、川合遼星、松瀬恵子

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3050 E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp



第3部：現代監督特集 37本		
(公開年)	(題名)	(監督)
1977	HOUSE	大林宣彦
95	Love Letter	岩井俊二
2001	ユリイカ	青山真治
02	たそがれ清兵衛	山田洋次
08	接吻	万田邦敏
09	ディア・ドクター	西川美和
11	冷たい熱帯魚	園子温
12	キツキと雨	沖田修一
	わが母の記	原田真人
	おおかみこどもの雨と雪	細田守
13	親密さ	濱口竜介
	許されざる者	李相日
14	小さいうち	山田洋次
	0.5 ミリ	安藤桃子
15	トイレのピエタ	松永大司
	海街diary	是枝裕和
	恋人たち	橋口亮輔
16	リップヴァンウィンクルの花嫁	岩井俊二
	団地	阪本順治
	シン・ゴジラ	樋口真嗣
	君の名は。	新海誠
	だれかの木琴	東陽一
	怒り	李相日
17	湯を沸かすほどの熱い愛	中野量太
	愚行録	石川慶
	夜は短し歩けよ乙女	湯浅政明
	映画 夜空はいつでも 最高密度の青色だ	石井裕也
	美しい星	吉田大八
	幼な子われらに生まれ	三島有紀子
	三度目の殺人	是枝裕和
	エルネスト	阪本順治
	花筐	大林宣彦
	18	リバーズ・エッジ
孤狼の血		白石和彌
モリのいる場所		沖田修一
菊とギロチン		瀬々敬久
ハナレイ・ベイ		松永大司



『親密さ』 © ENBU ゼミナール



『トイレのピエタ』 © 2015「トイレのピエタ」製作委員会



『花筐/HANAGATAMI』 © 唐津映画製作委員会/PSC 2017

報道関係者からのお問い合わせ先：

(独) 国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局 株式会社サニーサイドアップ内

担当：浅野憲央 (070-3190-3708)、川合遼星、松瀬恵子

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3050 E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp